

令和5年10月31日

同窓会会員一同 様

北海道札幌手稲高等学校同窓会
会長 吉田 岳夫

令和5年度同窓会総会・懇親会開催のお礼について

錦秋の候 会員の皆さま方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より同窓会活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、過日開催いたしました、令和5年度同窓会総会・懇親会にご参加いただきました皆さま方、本当にありがとうございました。参加者全員での校歌斉唱は胸が熱くなりました。改めて、母校の校歌の素晴らしさと皆さま方の母校愛を確認することができた、大変有意義な時間を過ごすことができ、感謝申し上げます。

松岡前会長が築き上げた体制を、更に強固なものにしていくために努力をしておりますので、今後も会員の皆さま方のご協力をよろしくお願い申し上げます。

当日の挨拶でもお話ししましたが、来年の創立50周年に向けて、後援会・稲心会・PTA・教職員・同窓会で協賛会を設立し、その準備に取り掛かっております。概ね方向性は確定しており、今後は細部にわたっての計画となります。式典・祝賀会の詳細が決定次第改めてご連絡申し上げますのでもうしばらくお待ちください。

また、その後の同窓会の活動としては、校舎改築期成会を作り、後援会・稲心会・PTA・教職員と協力しながら、実現への道筋をつけることがひとつの使命を考えております。こちらも皆さま方のご協力をお願い申し上げます。

さらに、今後、同窓会が一層活発化するためには、色々な方策が必要です。全くの私案ですが、同窓会の開催を毎年にする、開催時期をお盆あたりにする、若い世代に参加してもらうために会費を年代別にする、担任や部活動顧問の恩師を招待するなど工夫が必要になります。ぜひとも皆様方のお知恵を拝借したいと思いますので、ご意見を頂ければ幸いです。

書面にて同窓会総会・懇親会のお礼と多くのお願いはかりになりましたが、今後も何卒よろしく願い申し上げます。